

●仕様

品名	ナーセント <sup>®</sup> Ex ロール		
	200	150	100
重量	1800g	1,350g	900g
JANコード	4560232691330	4560232691347	4560232691354
TAISコード	00149-000034	00149-000035	00149-000036
寸法			

品名	ナーセント <sup>®</sup> Ex ワイド	ナーセント <sup>®</sup> Ex ユー	
		Lサイズ	Mサイズ
重量	2,050g	1,350g	700g
JANコード	4560232691361	4560232691378	4560232691385
TAISコード	00149-000037	00149-000039	00149-000038
寸法			

品名	ナーセント <sup>®</sup> Ex コロネ	ナーセント <sup>®</sup> Ex ピロー	
		Lサイズ	Mサイズ
重量	1,250g	1,400g	750g
JANコード	4560232690302	4560232690319	4560232690326
TAISコード	00149-000070	00149-000071	00149-000072
寸法			

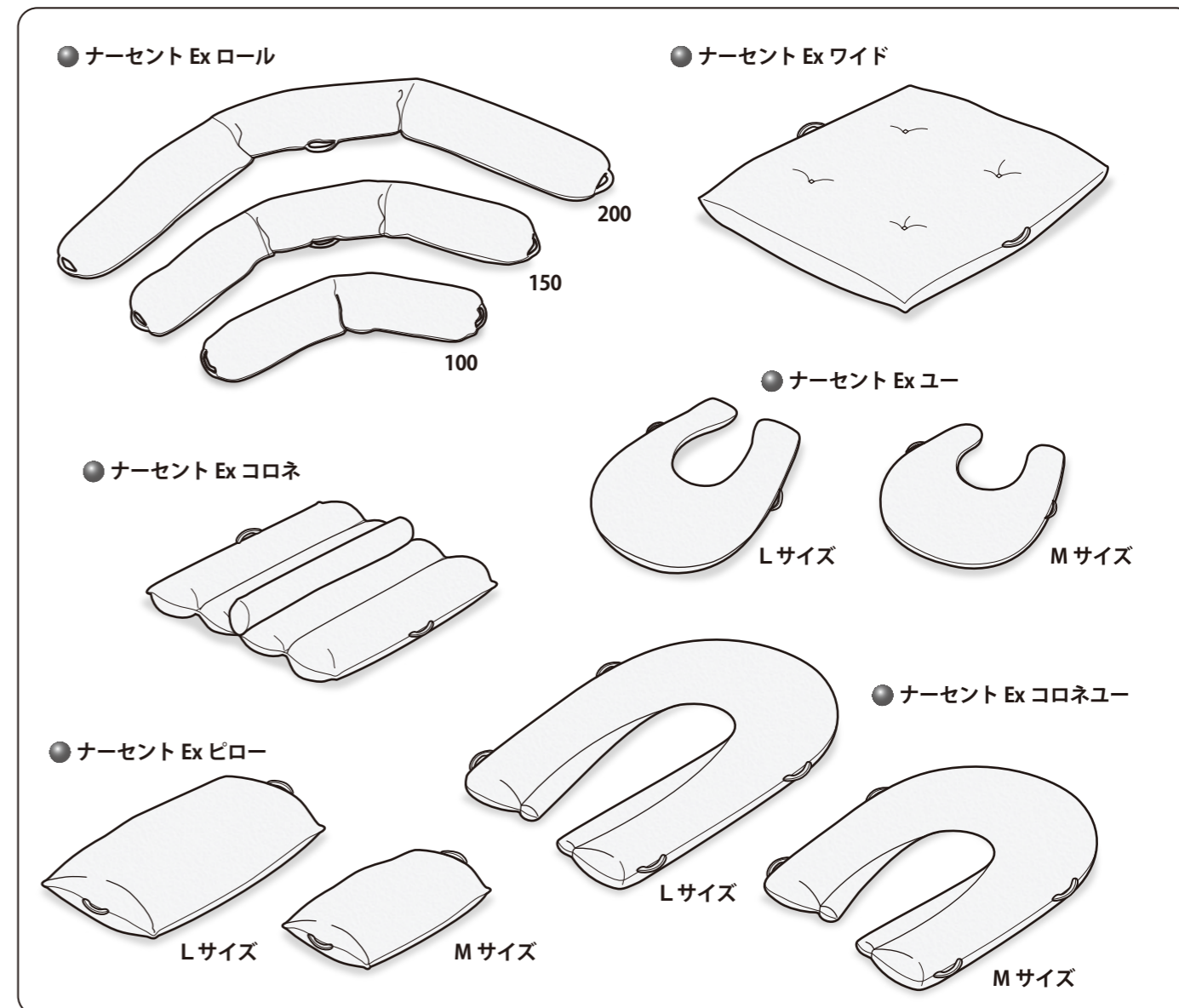
品名	ナーセント <sup>®</sup> Ex コロネユー	
	Lサイズ	Mサイズ
重量	2,000g	1,800g
JANコード	4560232690333	4560232690340
TAISコード	00149-000074	00149-000075
寸法		

材質 表材：ポリエステル100% 中材：ポリエステル繊維チップ

今までにない使用感！ 手放せない心地よさ

# ナーセント<sup>®</sup>メディカルシリーズ ナーセント<sup>®</sup>Ex

## 取扱説明書



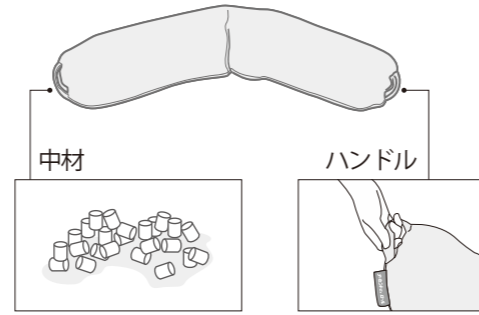
このたびは、ナーセント Ex をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。  
この「取扱説明書」には、ナーセント Ex を正しく安全にお使いいただくための注意事項を記載しています。

- 正しくお使いいただくために、ご使用前に必ずよくお読みください。
- 必要なときに読めるように大切に保管してください。
- 必ず専門家と相談の上、正しくご使用ください。
- 使用中に異常を感じたり不安を感じた場合には、使用を中止し専門家にご相談ください。

## ● 使用上の注意

<p>身体に無理のかかる体位での使用はお止めください。</p> 	<p>呼吸を妨げないよう配慮して設置してください。</p> 	<p>体位変換・良肢位保持・床ずれ防止以外の用途にはご使用にならないでください。</p> 
<p>さまざまな大きさや形がありますので体格や目的に合わせて適切に選択してください。</p> 	<p>保管する場合には紫外線による劣化を防ぐため、直射日光の当たる場所は避けてください。</p> 	
<p>洗浄や保管をする場合は取扱説明書や品質表示タグの説明に従ってください。</p> 	<p>火気や鋭利なものは、近付けないでください。破損の原因となります。</p> 	<p>衣類やシーツにしわが寄らないように設置してください。</p> 

## ● 特長と名称

<p><b>表 材</b> 多層構造で肌ざわりが良く、弾力性・伸縮性に富んでいます。</p>	
<p><b>中 材</b> 流動性と形状保持性を備えている円柱型の特殊繊維チップです。身体に合わせて形作ると、互いに絡み合って形状を保持します。</p>	
<p><b>ハンドル</b> ハンドルを持って体位変換を行うことで軽い力で身体の向きを変えることができます。</p>	

## ● 手入れの方法

<p><b>洗 浄</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>洗濯機で洗う場合は、洗濯ネットに入れ、弱流で洗濯してください。</li> <li>脱水後、風通しのよい場所で陰干ししてください。</li> <li>乾燥機による乾燥も可能です。その際は、洗濯ネットに入れて下さい。</li> </ul>
<p><b>消 毒</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>熱湯消毒される場合は、100℃の熱湯で15分までの煮沸が可能です。</li> <li>塩素系漂白剤をご使用の際は、2%以下に希釈して漬け置きしてください。</li> <li>オートクレープをご使用の場合は、135℃、15分間の設定まで可能です。</li> </ul>
<p><b>保 管</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>汚れを取り除いてから、よく乾燥させて保管してください。</li> <li>高温、多湿、直射日光の当たる場所では保管しないでください。(変形、変色の原因となります。)</li> <li>重量物を乗せた状態で保管しないでください。(へたりや変形の原因となります。)</li> </ul>

## ● 体位変換方法

<p><b>ナーセント<sup>Ex</sup> ロール200</b></p> <ol style="list-style-type: none"> <li>ロールを首と肩の下に敷き、反対側を膝下に通します。</li> <li>頭側と中央のハンドルを持って介護者側に向けて側臥位にします。</li> <li>背中や骨盤の角度が適切になるようにロールの位置を整えます。</li> <li>下肢をロールに乗せ両下肢が重ならないよう骨盤幅を整えます。</li> <li>圧抜きをします。</li> </ol>
<p><b>ナーセント<sup>Ex</sup> ロール100とワイド</b></p> <ol style="list-style-type: none"> <li>ワイドを背中に敷き、膝下にロールを通します。</li> <li>片膝を包むようにロールのハンドルを両端とも持ちます。</li> <li>ワイドのハンドルを持って介護者側に向けて側臥位にします。</li> <li>ワイドを折り曲げて背中に敷き込み、適切な背角度にします。</li> <li>下肢をロールに乗せ両下肢が重ならないよう骨盤幅を整えます。</li> </ol>
<p><b>ナーセント<sup>Ex</sup> ユー-LとM</b></p> <ol style="list-style-type: none"> <li>肩・腰に差し込んだクッションの片側をハンドルを持って身体から外します。</li> <li>反対側のハンドルを持ち、上半身と下半身を同時に回転させます。</li> <li>クッションを背中や腰に入れて、身体に馴染むように整え側臥位にします。</li> <li>圧抜きをして身体のアライメントを整えます。</li> </ol>
<p><b>ナーセント<sup>Ex</sup> ピロー</b></p> <ol style="list-style-type: none"> <li>ピローの介護者側手前半分に両下肢をのせます。</li> <li>両下肢をのせた反対側のハンドルを持ちます。</li> <li>ハンドルを持って下肢を介護者側に回転します。</li> <li>上半身も介護者側に向けて側臥位にします。</li> <li>側臥位になったらクッションを取り除きます。</li> </ol>
<p><b>ナーセント<sup>Ex</sup> コロネ</b></p> <ol style="list-style-type: none"> <li>コロネの介護者側手前半分に両下肢をのせます。</li> <li>両下肢をのせた反対側のハンドルを持ちます。</li> <li>ハンドルを持って下肢を介護者側に回転します。</li> <li>上半身も介護者側に向けて側臥位にします。</li> <li>側臥位になったらクッションを取り除きます。</li> </ol>
<p><b>ナーセント<sup>Ex</sup> コロネユー</b></p> <ol style="list-style-type: none"> <li>コロネユーを介護者の頭側から腰に掛けて敷きます。</li> <li>膝を立ててからコロネユーのハンドルを持ちます。</li> <li>ハンドルを持って上半身を介護者側に回転します。</li> <li>側臥位になったらコロネユーを取り除きます。</li> </ol>

- ベッド上での体位変換や良肢位保持を目的にご使用ください。体位変換後は必ず、背抜きや足抜きを行い、背中や下肢に生じたずれ力を解消してください。
- もとの姿勢に戻す場合は、身体の下に差し込んだナーセント<sup>Ex</sup> を抜き取ってください。この際も、ずれ力を解消するために必ず背抜きや足抜きを行ってください。
- 体位変換を行うときは、ナーセント<sup>Ex</sup> を敷き込む位置や深さを調整しながら、骨突出部などの接触圧を手などで確認し、圧迫が軽減されていることをご確認ください。